

6. 計画の推進と達成状況の評価

6. 計画の推進と達成状況の評価

6.1 計画の推進

(1) 実施体制

本計画で示した目標に沿った施策・事業については、法定協議会（沖縄県地域公共交通協議会）が PDCA サイクルに基づいて着実に推進していくものとする。また、地域の状況や社会情勢が変化した場合等には、本計画内容について必要な見直しを行っていく。

また、沖縄県生活交通確保維持協議会における運行費補助に関する内容については、法定協議会（沖縄県地域公共交通協議会）で示された計画及び確保維持方針に基づき協議のうえ、同法定協議会へ書面にて報告する体制とする。

なお、関係会議である国道 58 号を中心とした地域公共交通総合連携計画を推進する沖縄県公共交通活性化推進協議会、及び北部・中部・南部の各圏域における公共交通課題への対応を検討する連携交通会議（北部、中部、南部）とも連携し、情報共有を行っていく。

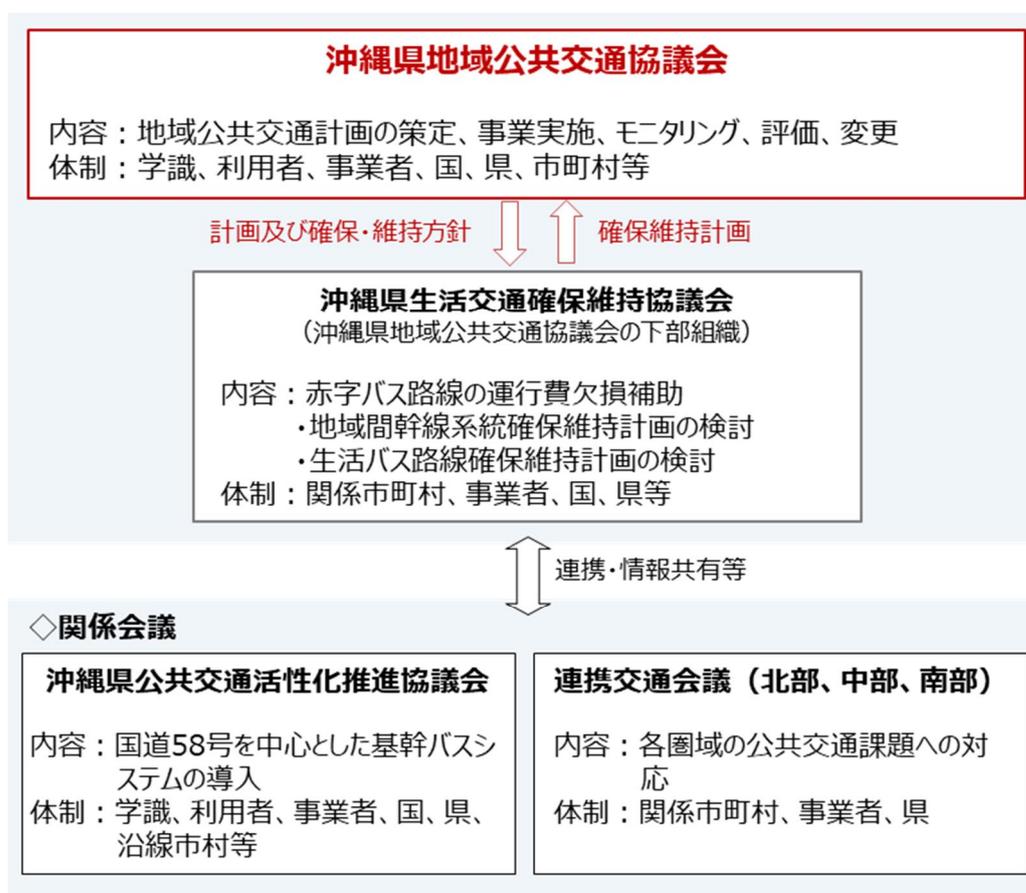


図 6-1 実施体制

(2) 実施方針とスケジュール

法定協議会等の実施スケジュールは以下のとおりであり、各年2回開催により計画の実施状況の評価、必要に応じた計画内容の見直し等を行っていく。

また、現在の地域公共交通が抱える様々な課題への対応は待ったなしの状況であり、特に次年度からの5年間は、局面打開に向け関係者全員が連携・協力しながら具体的に施策・事業の検討・調整を進めていくことに重点を置く。

表 6-1 実施スケジュール

	各年度	
沖縄県地域公共交通協議会	<ul style="list-style-type: none">●6月下旬以降・前年度の実施状況と評価・今年度の実施内容 等	<ul style="list-style-type: none">●1月頃・今年度の進捗状況評価・必要に応じた計画見直し 等
沖縄県生活交通確保維持協議会	<ul style="list-style-type: none">○6月中旬頃・地域公共交通確保維持改善計画の協議	

6.2 達成状況の評価

本計画で示した目標達成のため、計画の評価指標を設定し、進捗管理を実施していく。評価指標の設定にあたっては、法定事項で示されている標準指標に加え、本計画で示した計画課題、基本方針、計画目標、施策・事業さらには3つの柱を踏まえた追加指標を設定した。

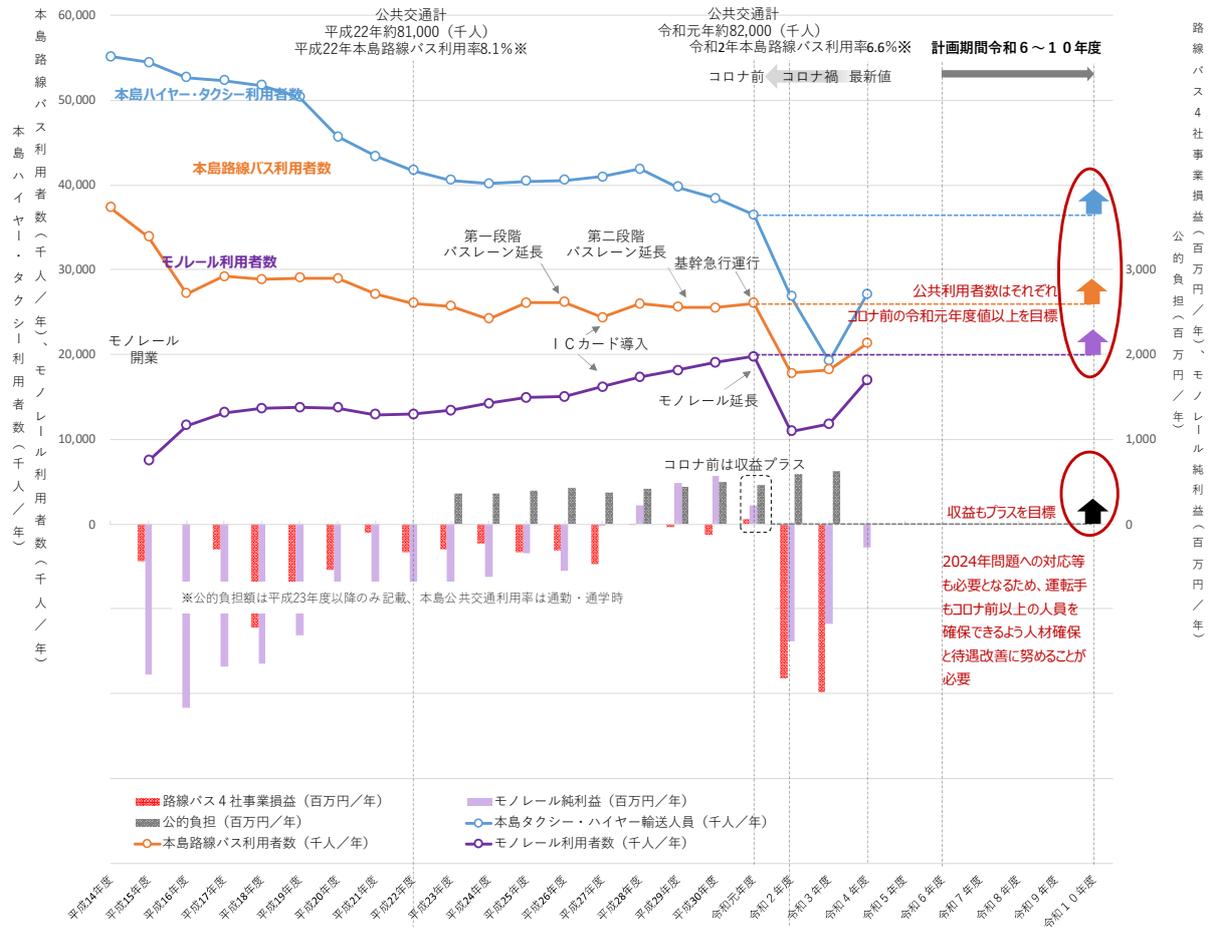
標準評価指標の計画期間（令和10年度）の達成目標は、コロナ前までの推移と最新データを比較し、公共交通の利用者数をコロナ前の水準以上と設定した。

公共交通の収支については、コロナ前（令和元年度）に路線バス（本島4社）及び沖縄都市モノレールの収益がプラスとなっていたこと点を踏まえ収益プラスを目標に掲げるが、運行や担い手の確保とそのためへの待遇改善も必要と想定されることから、収益の要となる利用者数はコロナ前以上の水準が求められる。これに併せて、公的資金の投入額についても、コロナ前（令和元年度）以下を目標とする。

追加指標は、基本方針で掲げた“クルマから人中心の社会へ”の考え方や、強力で推進する施策に対応した評価指標として、マイカー通勤、通学送迎、観光交通に関する指標に加え、通勤通学時の交通手段利用割合を設定した。

本島の通勤通学時の利用交通手段割合（国勢調査実施時点の令和12年）の目標は、平成22年並み（路線バス利用割合：約8%、自家用車利用割合：約64%）を掲げた。これは、平成22年度の路線バス利用者数が概ねコロナ前（令和元年度）と同水準であることから、公共交通の利用促進等も進めながら自家用車の利用者低減を目指すことになる。

これらの評価指標の目標値の達成に向け、全ての関係者が24の施策・事業を確実に推進することは勿論、特に強力で推進する施策・事業についてはスピード感を持って計画期間内の事業拡充を含め取り組んでいく。



【沖縄本島の通勤・通学時の利用交通手段割合】

	平成22年	令和2年	目標) 令和12年
徒歩	9.8%	9.1%	
モノレール	1.4%	2.3%	
路線バス	8.1%	6.6%	約8%
ハイヤー・タクシー	1.1%	0.6%	
勤め先・学校のバス	1.1%	1.2%	
自家用車	64.3%	69.3%	約64%
オートバイ	8.8%	6.8%	
自転車	3.0%	3.3%	
その他	2.3%	2.3%	
不詳	4.8%	3.6%	

※複数交通手段利用があるため合計は100にならない

図 6-2 主な評価指標に関する推移と目標

出典：路線バス、ハイヤー・タクシー利用者数：運輸要覧、モノレール利用者数：沖縄県都市計画・モノレール課 HP、乗合バス事業事業損益：国土交通省 HP、モノレール純利益：(株)沖縄都市モノレール HP、公的負担（沖縄県地域公共交通（陸上交通）確保維持改善事業補助金、沖縄県生活バス路線確保対策補助金の国県市町村負担の合計）：沖縄県交通政策課、通勤・通学時の利用交通手段割合（国勢調査）より作成

表 6-2 評価指標（標準指標）

評価指標	モニタリング手法と達成目標
<p>①公共交通の利用者数</p> <p>※路線バス、タクシーは運輸要覧、沖縄都市モノレールは沖縄県土木建築部都市計画・モノレール課 HP データより把握</p>	<p><u>路線バス（本島）</u></p> <p>26,034 千人（令和元年度） 21,339 千人（令和 4 年度） 26,034 千人以上（令和 10 年度）</p> <p><u>タクシー（本島の法人＋個人）</u></p> <p>36,437 千人（令和元年度） 27,060 千人（令和 4 年度） 36,437 千人以上（令和 10 年度）</p> <p><u>モノレール</u></p> <p>19,757 千人（令和元年度） 16,909 千人（令和 4 年度） 20,769 千人以上（令和 10 年度）</p> <p>※2024 年度中期経営計画値（56,900 人/日）×365=20,769</p>
<p>②県民一人当たり路線バス利用回数</p> <p>※本島の路線バス利用者数と各年推計人口より把握</p>	<p><u>路線バス（本島）</u></p> <p>19.6 回／年（令和元年度） 15.9 回／年（令和 4 年度） 19.6 回／年以上（令和 10 年度）</p> <p>※県推計本島人口は令和元年：1,330 千人、令和 4 年：1,344 千人</p>
<p>③公共交通の収支</p> <p>※国土交通省 乗合バス事業の収支状況における路線バス本島 4 社損益</p>	<p>△60 百万円（令和元年度） ▲1,982 百万円（令和 3 年度） 収益プラス（令和 10 年度）</p>
<p>④公的資金の投入額</p> <p>※沖縄県地域公共交通（陸上交通）確保維持改善事業費補助金、沖縄県生活バス路線確保対策補助金</p>	<p>約 4.6 億円（令和元年度） 約 6.3 億円（令和 3 年度） 約 4.6 億円以下（令和 10 年度）</p> <p>※国（沖縄県生活バス路線確保対策補助金以外）・県・市町村の負担を含めた合計値</p>

表 6-3 評価指標（追加指標）

評価指標	モニタリング手法と達成目標	
<p>⑤公務員の公共交通通勤利用率（本島市町村、県）</p> <p>※公務員の公共交通通勤利用率は、本庁舎勤務の正職員・再任用職員・臨時的任用職員で、公共交通及び自家用車で通勤手当の認定を受けている職員数に占める公共交通利用で認定を受けている職員数の割合</p>	<p><u>本島市町村計</u> （那覇市以外平均）</p> <p><u>那覇市</u></p> <p><u>沖縄県</u></p>	<p>4.9%（令和4年度） 約10%（令和10年度）</p> <p>約46%（令和4年度） 約46%以上（令和10年度）</p> <p>約64%（令和4年度） 約64%以上（令和10年度）</p>
<p>⑥民間企業のMMへの協力企業数</p>	<p><u>わった～バス党</u></p> <p>※<u>企業MMプラットフォーム拡充等も検討</u></p>	<p>93社（令和4年度） 93社以上（令和10年度）</p>
<p>⑦通学でのマイカー送迎の割合</p> <p>※沖縄子ども調査（沖縄県） ※小中学生や市町村等実施調査活用も検討</p>	<p><u>高校生送迎率</u></p>	<p>59%（令和4年度） 59%以下（令和10年度）</p>
<p>⑧通勤・通学時の利用交通手段割合</p> <p>※国勢調査大規模調査時の沖縄本島値（15歳以上、交通手段は複数回答） ※本評価指標による評価は、評価するためのデータが揃った時点で行う。</p>	<p><u>路線バス利用割合</u></p> <p><u>自家用車利用割合</u></p>	<p>8.1%（平成22年） 6.6%（令和2年） 約8%（令和12年）</p> <p>64.3%（平成22年） 69.3%（令和2年） 約64%（令和12年）</p>
<p>⑨観光客の公共交通利用割合</p> <p>※沖縄県観光統計実態調査（旅行中の利用交通手段（複数回答））</p>	<p><u>路線バス利用割合</u></p> <p><u>一般タクシー利用割合</u></p> <p><u>モノレール利用割合</u></p> <p>各交通機関とも令和4年度以上（令和10年度）</p>	<p>10.8%（令和元年度） 20.7%（令和4年度）</p> <p>23.7%（令和元年度） 18.5%（令和4年度）</p> <p>28.2%（令和元年度） 29.0%（令和4年度）</p>